

Windows 7 Professional (Windows 8 Pro 64bit ダウングレード) モデルをお使いの方へ —必ずお読みください—

お買い上げのコンピューターは、Windows 7 Professional (Windows 8 Pro 64bit ダウングレード) モデル (以降、本機) です。

本書では、通常のWindows 7モデル / Windows 8モデルと本機の異なる部分、OSの再インストール手順などについて記載しています。

本機をご使用の前に、必ずお読みください。

ダウングレードモデルの仕様

本機の仕様について説明します。

OS (Windows)

本機のOS (Windows) は次のとおりです。

- 購入時：Windows 7 がインストールされています。
 - 再インストール時：Windows 7 または Windows 8 のどちらかを選択してインストールします。
- ※ライセンス OS (Windows 8 Pro)、ダウングレード OS (Windows 7 Professional) の両方を同時に使用することはできません。

UEFI の設定

購入時の本機は、Windows 7 が動作するよう、BIOS モードに設定されています。

Windows 8 を使用する場合は、UEFI モードに設定変更を行ってください。設定変更を行わないと、Windows 8 のインストールができません。

設定変更方法は、別紙『UEFI 設定値の変更方法』をご覧ください。

HDD/SSD のパーティション構成

購入時、HDD/SSD (1 台目) のパーティションは、次のように設定されています。

ドライブ (領域)	容量
消去禁止領域	約 500MB
C ドライブ	残り

※ 消去禁止領域には、Windows RE が収録されています。Windows RE の詳細は「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

※ Windows 8 をインストールすると、パーティション構成は変わります。

使用できない機能

本機を Windows 8 で使用する場合、「ユーザーズマニュアル（補足編）Window 8」に記載の、次の機能は使用できません。

- **おすすめアプリケーションのインストール**
チャームを表示 - 「検索チャーム」 - 「おすすめアプリケーションのインストール」項目は存在しません。アプリ類は、アプリケーション CD からインストールしてください。
- **PC をリフレッシュする / すべてを削除して Windows を再インストールする**
本機の HDD/SSD 内には、Windows 8 のリカバリーイメージが収録されていないため、HDD/SSD 内のリカバリーイメージを使用しての「PC をリフレッシュする」/「すべてを削除して Windows を再インストールする」は実行できません。
実行時には、Windows 8 リカバリー DVD の挿入が必要となります。
※ DVD を使用してのリフレッシュや再インストールでは、HDD/SSD 内のリカバリーイメージを使用した場合と、復元できるデータが異なります。

添付品

本機の添付品について説明します。

ディスク

- **Windows リカバリー DVD**
Windows の再インストールに使用するリカバリー DVD は、2 枚添付されています (Windows 7 用と Windows 8 用)。
- **ドライバー CD (Windows 7 32bit 選択時)**
Windows 7 32bit 選択時は、ドライバー CD が 2 枚添付されています (Windows 7 32bit 用と Windows 8 64bit 用)。
- **WinDVD CD-ROM (オプション)**
WinDVD CD-ROM は、2 枚添付されています (Windows 7 用と Windows 8 用)。

マニュアル

マニュアルは、サポートツール「PC お役立ちナビ」の「マニュアルびゅーわ」内に Windows 7 用と Windows 8 用の両方が電子データで収録されています。

貼付ラベル

本機に Windows 7 の COA ラベルは貼付されていません。




Windows のセットアップ

購入時のセットアップは、冊子マニュアル (Windows 7 用) を参照して行ってください。

※セットアップが完了したら、「PC お役立ちナビ」の「マニュアルびゅーわ」に収録されているマニュアルデータのバックアップを必ず行ってください。

再インストール

Windows を再インストールする方法について説明します。
本機では、Windows 7 または Windows 8 のどちらかを選択してインストールします。

- Windows 7 を再インストールする場合  p.3
- Windows 7 を Windows 8 に変更する場合  p.3
- Windows 8 を Windows 7 に変更する場合  p.6

Windows 7 を再インストールする場合

Windows 7 に Windows 7 を再インストールする方法は、Windows 7 の「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

※再インストールは、Windows 7 用のリカバリー DVD を使用して行ってください。

Windows 7 を Windows 8 に変更する場合

Windows 7 を Windows 8 に変更する場合は、次の手順で行ってください。

※ HDD/SSD に保存されている設定やデータは、Windows 8 のインストールを行うと消えてしまいます。必要に応じて、再インストールの前にバックアップを行ってください。

HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは

HDD/SSD を 2 台以上装着している場合は、再インストールの前に作業が必要です。

※ RAID 構成時、この作業は不要です。「HDD/SSD の全領域を削除する」へ進んでください。

< HDD/SSD を 2 台以上装着している場合 >

HDD/SSD を 2 台以上装着していると、再インストール中に HDD/SSD の順番が異なって表示されることがあります。データの誤消去を防ぐため、2 台目以降の HDD/SSD を一旦取り外すか、UEFI 上で無効に設定しておいてください。

「ユーザーズマニュアル (Windows 7)」 - 「Windows の再インストール」 - 「HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは」 - 「HDD/SSD を 2 台以上装着している場合」

< HDD+SSD でインテル・スマートレスポンス・テクノロジー (ISRT) を設定している場合 >





HDD+SSD でインテル・スマート・レスポンス・テクノロジー (ISRT) を設定している場合は、再インストールの前に ISRT の設定を解除し、SSD を取り外すか無効にする必要があります。この作業を行わないと、再インストールが正常に行えません。

ISRT の設定を解除し、SSD を無効にする手順は次の場所をご覧ください。

「ユーザーズマニュアル (Windows 7)」 - 「Windows の再インストール」 - 「HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは」 - 「インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー (ISRT) を設定している場合」

HDD/SSD の全領域を削除する

Windows 8 をインストールするには、事前に HDD/SSD の全領域を削除する必要があります。HDD/SSD の全領域削除方法は、次のとおりです。

- 1 「Windows 7 リカバリー DVD」を光ディスクドライブにセットし、再起動します。
- 2 黒い画面に「Press any key to boot from CD or DVD.」と表示されたら、どれかキーを押します。
- 3 「システム回復オプション」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。
- 4 オペレーティングシステムの一覧画面が表示されたら、「Windows の起動に伴う…」を選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 「回復ツールを選択してください」と表示されたら、「コマンドプロンプト」をクリックします。
- 6 「管理者…」画面が表示されたら、「X: ¥windows ¥system32>」のあとに「diskpart」と入力し、 を押します。
- 7 「DISKPART>」のあとに「select □ disk □ 0」と入力し、 を押します。
※□はスペースです。
- 8 「ディスク 0 が選択されました。」と表示されたら、「DISKPART>」のあとに「clean」と入力し、 を押します。
- 9 「DiskPart はディスクを正常にクリーンな状態にしました。」と表示されたら、 をクリックして開いている画面をすべて閉じ、終了します。
これで HDD/SSD の全領域削除は完了です。Windows 7 リカバリー DVD を取り出します。

UEFI の設定値を変更する

Windows 8 をインストールして使用する場合は、「UEFI Setup ユーティリティ」を起動し、設定値を変更する必要があります。

必ず設定値を変更して UEFI モードで使用してください。

変更方法は、別紙『UEFI 設定値の変更方法』をご覧ください。

Windows 8 のインストール

Windows 8 のインストール方法は、次のとおりです。

- 1 「Windows 8 リカバリー DVD」を光ディスクドライブにセットし、再起動します。
- 2 DVD から起動します。

- ① 再起動後、黒い画面の中央に「EPSON」と表示されたら、すぐに **[F11]** を「トン、トン、トン・・・」と連続的に押します。
Boot デバイスを選択する画面が表示されます。
- ② 「UEFI: 光ディスクドライブの型番」を選択し、**[↵]** を押します。
- ③ 黒い画面に「Press any key to boot from CD or DVD.」と表示されたら、どれかキーを押します。
- ④ 「Windows 8」と表示されたら、言語とその他の項目を確認し、**[次へ]** をクリックします。
- ⑤ 「インストールするオペレーティングシステムを選んでください」と表示されたら、「Windows 8」が選択された状態で **[次へ]** をクリックします。
- ⑥ 「ライセンス条項」と表示されたら、内容を確認し、「同意します」にチェックを付けて、**[次へ]** をクリックします。
- ⑦ 「Windows のインストール場所を選んでください。」と表示されたら、「ドライブオプション (詳細)」をクリックします。
 - ① 「ドライブ 0 の割り当てられていない領域」を選択し、「新規」をクリックします。
 - ② C ドライブのサイズを決めます。サイズを入力し、**[適用]** をクリックします。
※領域を分けずに C ドライブのみで使用する場合は、そのまま **[適用]** をクリックします。
※領域を分ける場合、C ドライブには、120GB (120000MB) 程度を割り当てることをおすすめします。
 - ③ 「Windows のすべての機能が正常に動作するように、システム ファイル用に追加のパーティションが作成されることがあります。」と表示されたら、**[OK]** をクリックします。
 - ④ 「ドライブ 0 パーティション 4」(C ドライブ) を選択し、**[次へ]** をクリックします。
Windows のインストールが開始されます。システム構成にもよりますが、インストールは 10 分～40 分かかります。**⑧** の画面が表示されるまでキーボードやマウス (タッチパッド) は操作しないでください。
- ⑧ 「パーソナル設定」と表示されたら、色を選択、PC 名を入力し、**[次へ]** をクリックします。
※ PC 名は半角英数字を入力してください。
- ⑨ 「設定」と表示されたら、**[簡単設定を使う]** をクリックします。
- ⑩ 「PC へのサインイン」と表示されたら、以降は画面の指示に従って設定を行います。
※ユーザー名は半角英数字を入力してください。
- ⑪ スタート画面が表示されたら、「Windows 8 リカバリー DVD」を取り出します。
これで Windows 8 のインストールは完了です。続いて、ドライバーやアプリをインストールします。



参考 領域変更を行ったら

Windows のインストール中に領域を分けた場合は、すべてのインストール作業が終わった後で、「割り当てられていない領域」をドライブにします。

ドライブの作成方法は、「ユーザーズマニュアル（補足編）Windows 8」－「HDD（/SSD）領域の変更」をご覧ください。

ドライバー / アプリのインストール

Windows 8 をインストールしたら、ドライバーやアプリを CD/DVD からインストールします。
※ドライバー CD が 2 枚添付されている場合は、64bit 用を使用してください。
インストール手順は、Windows 8 の「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

再インストール後の作業

再インストール後に行う作業については、「ユーザーズマニュアル（Windows 8）」をご覧ください。

- ・再インストール前に無効にした、2 台目以降の HDD/SSD を有効に戻してください。
- ・インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー（ISRT）を使用する場合は、キャッシュ用の SSD を有効に戻した後、設定が必要です。設定方法は次の場所をご覧ください。

「ユーザーズマニュアル（Windows 8）」－「CD/DVD から再インストールする」－「再インストール後の作業」－「インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー（ISRT）を使用する場合」

Windows 8 を Windows 7 に変更する場合

Windows 8 を Windows 7 に変更する場合は、次の手順で行ってください。

※ HDD/SSD に保存されている設定やデータは、Windows 7 のインストールを行うと消えてしまいます。必要に応じて、再インストールの前にバックアップを行ってください。

HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは

HDD/SSD を 2 台以上装着している場合は、再インストールの前に作業が必要です。

※ RAID 構成時、この作業は不要です。「HDD/SSD の全領域を削除する」へ進んでください。

< HDD/SSD を 2 台以上装着している場合 >

HDD/SSD を 2 台以上装着していると、再インストール中に HDD/SSD の順番が異なって表示されることがあります。データの誤消去を防ぐため、2 台目以降の HDD/SSD を一旦取り外すか、UEFI 上で無効に設定しておいてください。

「ユーザーズマニュアル（Windows 8）」－「CD/DVD から再インストールする」－「Windows のインストール」－「HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは」－「HDD/SSD を 2 台以上装着している場合」

< HDD+SSD でインテル・スマートレスポンス・テクノロジー（ISRT）を設定している場合 >


HDD+SSD でインテル・スマート・レスポンス・テクノロジー（ISRT）を設定している場合は、再インストールの前に ISRT の設定を解除し、SSD を取り外すか無効にする必要があります。この作業を行わないと、再インストールが正常に行えません。

ISRT の設定を解除し、SSD を無効にする手順は次の場所をご覧ください。

「ユーザーズマニュアル (Windows 8)」－「CD/DVD から再インストールする」－「Windows のインストール」－「HDD/SSD を 2 台以上装着しているときは」－「インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー (ISRT) を設定している場合」

HDD/SSD の全領域を削除する

Windows 7 をインストールするには、事前に HDD/SSD の全領域を削除する必要があります。HDD/SSD の全領域削除方法は、次のとおりです。

- 1 「Windows 8 リカバリー DVD」を光ディスクドライブにセットし、再起動します。
- 2 黒い画面に「Press any key to boot from CD or DVD.」と表示されたら、どれかキーを押します。
- 3 「Windows 8」と表示されたら、**Shift** + **F10** を押します。
- 4 「管理者…」画面が表示されたら、「X: ¥Sources>」のあとに「diskpart」と入力し、**↵**を押します。
- 5 「DISKPART>」のあとに「select disk 0」と入力し、**↵**を押します。
※□はスペースです。
- 6 「ディスク 0 が選択されました。」と表示されたら、「DISKPART>」のあとに「clean」と入力し、**↵**を押します。
- 7 「ディスク Part はディスクを正常にクリーンな状態にしました。」と表示されたら、 をクリックして開いている画面をすべて閉じ、終了します。
これで HDD/SSD の全領域削除は完了です。Windows 8 リカバリー DVD を取り出します。

UEFI の設定値を変更する

Windows 7 をインストールして使用する場合は、「UEFI Setup ユーティリティ」を起動し、設定値を変更する必要があります。

必ず設定値を変更して BIOS モードで使用してください。

変更方法は、別紙『UEFI 設定値の変更方法』をご覧ください。

Windows 7 のインストール

全領域が削除された状態の HDD/SSD に Windows 7 をインストールします。Windows 7 のインストール方法は、次のとおりです。

- 1 本機の電源を入れ、黒い画面に「Reboot and Select proper Boot device…」と表示されたら、「Windows 7 リカバリー DVD」を光ディスクドライブにセットして **↵** を押します。

- 2** 「システム回復オプション」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。
- 3** オペレーティングシステムの一覧画面が表示されたら、「Windows の起動に伴う…」を選択し、[次へ] をクリックします。
- 4** 「回復ツールを選択してください」と表示されたら、「Windows の再インストール」をクリックします。
- 5** 「インストールを開始しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックします。
- 6** 「インストールするオペレーティングシステムを選択してください」と表示されたら、[次へ] をクリックします。
- 7** 「ライセンス条項をお読みください。」と表示されたら、内容を確認し、「同意します」にチェックを付けて、[次へ] をクリックします。
- 8** 「Windows のインストール場所を選択してください。」と表示されたら、「ドライブオプション (詳細)」をクリックします。
 - 1** 「ディスク 0 未割り当て領域」を選択し、「新規」をクリックします。
 - 2** C ドライブのサイズを決めます。サイズを入力し、[適用] をクリックします。
※領域を分けずに C ドライブのみで使用する場合は、そのまま [適用] をクリックします。
※領域を分ける場合、C ドライブには、120GB (120000MB) 程度を割り当てることをおすすめします。
 - 3** 「Windows のすべての機能が正常に動作するように、システム ファイル用に追加のパーティションが作成されることがあります。」と表示されたら、[OK] をクリックします。
 - 4** 「ディスク 0 パーティション 2」(C ドライブ) を選択し、[次へ] をクリックします。
Windows のインストールが開始されます。システム構成にもよりますが、インストールは 10 分～ 40 分かかります。**9** の画面が表示されるまでキーボードやマウス (タッチパッド) は操作しないでください。
- 9** 「新しいアカウントのユーザー名と…」と表示されたら、ユーザー名、コンピューター名を入力し、[次へ] をクリックします。
※ユーザー名、コンピューター名は半角英数字を入力してください。
- 10** 「ユーザーアカウントのパスワードを設定します」と表示されたら、パスワード (任意) を入力し、[次へ] をクリックします。
- 11** 「コンピューターの保護と…」と表示されたら、更新の設定をクリックして選択します。
「推奨設定を使用します」を選択することをおすすめします。
- 12** 「日付と時刻の設定を確認します」と表示されたら、「タイムゾーン」が「大阪、札幌、東京」になっていることを確認し、「日付」、「時刻」を設定し、[次へ] をクリックします。

13 ネットワークに接続している場合、「お使いのコンピューターの現在の場所を選択してください」と表示されます。場所をクリックして選択します。

14 Windows のデスクトップが表示されたら、「Windows 7 リカバリー DVD」を光ディスクドライブから取り出します。

これで Windows 7 のインストールは完了です。続いて、ドライバーやアプリをインストールします。



参考

領域変更を行ったら

Windows のインストール中に領域を分けた場合は、すべてのインストール作業が終わった後で、「割り当てられていない領域」をドライブにします。

ドライブの作成方法は、「ユーザーズマニュアル（補足編）Windows 7」－「HDD（/SSD）領域の変更」をご覧ください。

ドライバー / アプリのインストール

Windows 7 をインストールしたら、ドライバーやアプリを CD/DVD からインストールします。
※ Windows 7 32bit 選択時は、Windows 7 32bit 用のドライバー CD を使用してください。
インストール手順は、Windows 7 の「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

再インストール後の作業

再インストール後に行う作業については、「ユーザーズマニュアル（Windows 7）」をご覧ください。

- ・ 再インストール前に無効にした、2 台目以降の HDD/SSD を有効に戻してください。
- ・ インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー（ISRT）を使用する場合は、キャッシュ用の SSD を有効に戻した後、設定が必要です。設定方法は次の場所をご覧ください。

「ユーザーズマニュアル（Windows 7）」－「再インストール後の作業」－「インテル・スマート・レスポンス・テクノロジー（ISRT）を使用する場合」